

令和 5 年 度

伊那市当初予算のポイント

『誰ひとり取り残さない、持続可能な未来都市』

～ひとに、地球にやさしい、しあわせのまちづくり～

(目次)

1	令和5年度重点事業、特徴的事業	2
2	第2次伊那市総合計画基本構想「施策の大綱」ごとの主な事業	
1	地域の未来を協創する協働のまちづくり	8
2	自然と調和した環境にやさしいまちづくり	9
3	子育てを支え、だれもが健康で安心して暮らせるまちづくり	10
4	地域の個性と魅力が輝くにぎわいと活力のあるまちづくり	13
5	歴史と文化を未来へつなぐ、心豊かな人を育むまちづくり	16
6	生活基盤の充実した安全で快適に暮らせるまちづくり	18
3	新型コロナウイルス感染症対策事業	21
4	参考資料	
別紙1	「国の令和4年度補正予算の活用により実施する事業一覧表」	24
別紙2	「令和5年度 ふるさと応援基金充当事業一覧表」	25
別紙3	「令和5年度 デジタル田園都市国家構想交付金活用事業一覧表」	27
別紙4	「令和5年度 新規地域おこし協力隊事業一覧表」	28
別紙5	「令和5年度 新規集落支援員一覧表」	29
別紙6	「令和5年度から開始するリース事業一覧表」	30

【凡例】 ☆：新規、◎：充実、○：継続

・担当課名の次に「主要事業の概要」該当ページと、事業コードを記載しています。

1 令和5年度重点事業（特徴的な事業）

※各項目とも、担当課名、「主要事業の概要」の該当ページ、事業コードを掲載しています。

※一部に「主要事業の概要」と標記が異なる場合があります。（☆：新規、◎：充実、○：継続の区分や、金額が内数になっている場合など）

（1）福祉関連施策（すべての福祉に漏れがない取り組み）

☆保育園副食費の完全無償化（公立園及び私立園） 62,703 千円

伊那市が進める子育て支援施策として副食費の一部補助を実施してきたが、副食費を全額市が負担して完全無償化を実現し、子育て支援の充実を図る。

【子育て支援課：P35、1311 事業・1341 事業】

☆市街地デジタルタクシーの本格運行 23,530 千円

令和4年8月から試行運転を行っている「市街地デジタルタクシー」について、令和5年度から本格運行に移行し、市街地における移動困難者支援の充実を図る。

【企画政策課：P13、216 事業】

☆使用済み紙おむつの保育施設での処分（私立園への補助開始） 9,615 千円

使用済み紙おむつの処分については、保護者支援等を目的に、公立園において令和4年11月から運用を開始し、5年度から通年での実施となる。また、新たに私立園における処分に対して支援を行う。

【子育て支援課：P35、1311 事業・1341 事業】

☆がん患者アピアランスケア助成事業 600 千円

がん患者の治療に伴う外見の変化に起因する社会参加への妨げを軽減するため、補正具（医療用ウィッグ、補正下着等）の購入費を補助する。

【健康推進課：P41、1666 事業】

◎子ども（高校生等まで）の医療費窓口無償化 441,202 千円

子ども（高校生等まで）の福祉医療給付事業による窓口での自己負担金の無償化を通年で実施することで、子育て支援の充実を図る。

【健康推進課：P31、1201 事業～1211 事業】

◎高齢者等暮らしいきいき応援券交付事業 72,370 千円

これまで用途に応じて配布していた券を統合することにより、少ない種類の券でサービスを利用できることで利便性の向上を図る。

・統合する券：高齢者等いきいき健康券、福祉タクシー等助成券など5種類

【社会福祉課：P29、1126 事業】

◎支え合い買物サービスの対象区域拡大 39,971 千円

現在、高遠町地区、長谷地区及び富県地区の一部で実施している「支え合い買物サービス」の対象区域を拡大し、買物困難者支援の充実を図る。

【企画政策課：P12、237 事業】

◎障害者移動支援事業 25,195 千円

屋外での移動が困難な障害者の外出支援を担う事業者に対して、支払い基準額を引き上げて事業者を支援するとともに、利用者の自己負担割合の引き下げを行う。

【社会福祉課：P27、1168 事業】

◎出産育児一時金の増額 15,000 千円

国民健康保険の被保険者の出産に対して、産科医療補償制度加入の場合 50 万円、その他の場合は、48 万 8 千円を支給する。

【健康推進課：P98、8175 事業（国民健康保険特別会計）】

◎健康診査の充実 9,499 千円

後期高齢者が伊那健康センターで集団健診を受診できるようにするとともに、内視鏡を用いた胃がん検診の対象年齢を拡大する。

【健康推進課:P39,1624 事業】

○出産・子育て応援給付金事業 54,393 千円

すべての妊婦・子育て家庭がより安心して出産・子育てができるよう、国が創設した出産・子育て応援交付金を活用し、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目のない伴走型相談支援に併せ、妊娠・出産時における経済的支援を目的とした給付金を支給する。

【健康推進課：P40、1664 事業】

○生活困窮者支援の継続 7,660 千円

コロナ禍及び物価高騰に苦しむ生活困窮世帯等に対して、食料等を支援するとともに、企業や地域と連携して子ども食堂等を運営する。

【福祉相談課：P24、1022 事業、子育て支援課：P32、1306 事業、学校教育課：P76、5012 事業】

（２）移住定住関連施策

☆若者・子育て向け住宅建設工事 243,000 千円

若宮団地内での「若者・子育て向け住宅」の整備を進め、若者等の居住に供する。

【管理課：P73、3411 事業】

☆いな住まいる補助金の創設 195,000 千円

若年世代の定住を促進するため、市内での住宅建築等に対して、最大 150 万円を補助する。また、市内で宅地を分譲している事業者に対して、分譲する区画に応じて補助する。

【地域創造課：P14、235 事業】

☆市主体の住宅用地開発・供給開始 67,873 千円

土地利用の規制等により宅地開発が困難な地域等において、市が事業主体になって宅地開発を進めることで、住宅用地の供給を令和 5 年度から実施する。

【管理課：P119、8405 事業（公有財産管理活用事業特別会計）】

☆結婚新生活応援事業 13,500 千円

新婚に伴う新生活スタートに対し、夫婦ともに 39 歳以下の世帯を対象に、住宅賃借料や引越費用などを支援する。

【地域創造課：P15、238 事業】

◎移住・定住に関する相談や支援の充実 54,600 千円

対面による移住、定住相談はもとより、メタバースなどの技術を活用しながら、移住、定住に関する相談・支援の充実を図り、人口の社会増を図る。

【地域創造課：P14、235 事業】

◎出産祝金支給事業 19,040 千円

現在、市内の一部地域で第 1 子から支給している出産祝金を、市内全ての地域で第 1 子から支給する。

【子育て支援課：P32、1317 事業】

(3) CO₂削減、再生可能エネルギー、環境関連施策

☆商工業者向けSDGs推進プロジェクト 3,900 千円

信金中央金庫様の寄附金（SCB ふるさと応援団採択事業）を活用し、事業者の脱炭素経営に向けた取組や DX 化等を支援する。

【商工振興課：P61、2414 事業】

◎伊那から減らそうCO₂!!促進事業

(地域脱炭素移行・再エネ推進交付金事業) 214,950 千円

CO₂の排出削減を図るため、屋根置き太陽光発電設備の設置やペレットストーブ等の導入を支援する。

【生活環境課：P42、1710 事業】

○森林の里親制度による森林整備の推進 20,000 千円

企業版ふるさと納税等の活用により、森林整備を推進することで、CO₂の削減を図る。

【耕地林務課：P57、2311 事業】

○脱プラスチックの推進 350 千円

経木や麦ストローなど、伊那市らしい啓発用品を活用しながら、脱プラスチックの推進を図る。また、啓発用品の一部は、農福連携事業として生産する。

【生活環境課：P42、1710 事業、農政課：P51、2146 事業】

(4) 産業振興関連施策

☆戸台口観光拠点施設整備、山岳観光の充実 204,759 千円

国のデジタル田園都市国家構想交付金事業を活用し、仙流荘周辺エリアを戸台口観光拠点施設として整備(令和4年度3月補正予算、担当課:観光課)するとともに、馬の背ヒュッテ等の山小屋の改修等を実施して山岳観光の振興を図る。

・仙流荘前駐車場等整備事業：92,400 千円【耕地林務課：P59、2324 事業】

・市道黒河内線道路改良工事：85,000 千円【建設課：P68、3224 事業】

・南アルプス林道バス事務所移転事業：2,000 千円

【長谷農林建設課：P141,その他修繕費(自動車運送事業会計)】

・南アルプス山小屋(馬の背ヒュッテ、塩見小屋)改修工事：25,359 千円

【観光課：P65、2441 事業】

☆産学官連携拠点施設(inadani sees)を核とした農林業振興

107,147 千円

令和4年度に整備した「inadani sees」を活用し、農林の地域資源活用イノベーション促進事業等を展開することで農林業の振興を図る。

【耕地林務課：P58、2302 事業】

☆有機農業の推進(有機農業推進対策補助金) 2,000 千円

土壌診断、堆肥・緑肥の購入費用等の一部を補助することにより、化学肥料の使用量を低減させ、費用の軽減や、有機農業への取組拡大を図る。

【農政課：P51、2141 事業】

☆伊那在来そば増殖・栽培研究委託 1,500 千円

国の研究機関に保存されていた伊那在来そばの種子を信州大学農学部と連携して増殖するとともに、伊那固有のそば栽培を行い、伊那市産そばの振興を図る。

【農政課：P51、2146 事業】

◎東原工業団地整備事業

447,784 千円

市内への企業誘致を進めるため、東原工業団地の隣接地を工業団地として整備（B、D 区画）する。

・インフラ整備：66,900 千円【産業立地推進課：P62、2415 事業】

・用地購入、造成：380,884 千円

【産業立地推進課：P119、8401 事業（公有財産管理活用事業特別会計）】

（５）社会インフラ整備、まちづくり推進関連施策

☆伊那市まちづくり推進事業

1,251 千円

高校再編やまちなか活性化など、情勢の変化や課題等を踏まえながら、伊那市の特性を生かしたまちづくりを推進するため、基礎調査等を実施する。

【都市整備課：P70、3304 事業】

☆三峰川総合開発事業（戸草ダム建設再開含む）促進

405 千円

天竜川流域の総合的な治水対策につながるよう、各種機関と連携して、戸草ダム建設の再開を含めた河川整備メニューの早期見直しを国等へ要望するなど、三峰川総合開発事業等ダム対策を推進する。

【建設課：P70、3280 事業】

◎伊那バイパス、伊駒アルプスロード、環状北線等の整備促進

120,549 千円

市内で整備が進む幹線道路について、整備促進を支援するとともに、関連事業等を実施する。

【建設課 P68、3226 事業、伊駒アルプスロード推進課：P69、3279 事業】

◎交通安全工事（通学路緊急対策事業）の推進

108,800 千円

通学路緊急対策事業をはじめとする交通安全工事について、国の補助金を活用して事業を推進する。

【建設課：P69、3271 事業】

（６）教育関連施策

☆子ども相談室設置による体制強化及び支援等の充実

34,996 千円

令和 5 年 4 月から、教育委員会内に「子ども相談室」を設置し、相談支援体制の強化及び支援等の充実を図る。

【学校教育課：P76、5226 事業】

◎不登校児童生徒への支援 10,336 千円

令和 4 年度に整備した伊宝館などの中間教室を運営するとともに、学級内の課題等を把握するため、Q-U（楽しい学校生活を送るためのアンケート）検査の対象を小学校低学年まで拡大する。

【学校教育課：P80、5204 事業、及び P77、5103 事業】

○伊那市誌編さん事業 16,808 千円

伊那市の歴史的変遷を顧み、市民の郷土への関心等を高める「伊那市誌」の編さんを行う。

【市誌編さん室：P86、5406 事業】

（７）防災関連施策

☆総合支所整備事業 457,393 千円

災害発生時には、地域の拠点施設となる総合支所の庁舎整備を進める。令和 5 年度は、高遠町総合支所の設計を進めるとともに、長谷総合支所の建設に着手する。

【総務課：P10、251 事業】

◎防災行政無線（同報系）親局等更新工事 168,900 千円

令和 4 年度からの継続事業として、市民に情報を伝える重要な設備である防災行政無線（同報系）の親局等を更新する。

【危機管理課：P75、3752 事業】

（８）その他

◎下水道使用料の据え置きに伴う出資金 650,000 千円

コロナ禍や物価高騰が市民生活を圧迫していることから、一般会計から下水道事業会計へ出資金を繰り出し、下水道使用料を据え置く。

【水道業務課：P71、3351 事業】

◎国民健康保険事業の安定的運営のための基金積立金 48,173 千円

コロナ禍や物価高騰が市民生活を圧迫していることから、国保財政の安定的運営を図るため、一般会計から国民健康保険特別会計へ基金積立金を繰り出す。

【健康推進課：P45、1751 事業】

2 第2次伊那市総合計画基本構想「施策の大綱」ごとの主な事業

別冊「令和5年度主要事業の概要」に掲載した事業のうち、新規事業（☆）や重点事業（◎）を中心にまとめてあります。

掲載に当たっては、項目ごとに、予算額の大きい事業から順に記載してあります。

一つの事業が複数の項目に該当する場合がありますが、再掲は行わず、1つの項目のみに掲載してあります。ただし、重点事業との重複掲載は、再掲を記載してあります。

1 地域の未来を協創する協働のまちづくり

地域活力の創造

○協働のまちづくり交付金 15,000 千円

地域住民の主体的な地域づくり活動に対し、「協働のまちづくり交付金」を交付する。

【地域創造課:P13, 225 事業】

☆人権の花運動の実施 110 千円

長野県からの委託を受け、「人権の花運動」地域人権啓発活動活性化事業を実施する。

【文化交流課:P15, 361 事業】

市民の視点に立った行財政運営

☆総合支所整備事業（再掲） 457,393 千円

災害発生時には、地域の拠点施設となる総合支所の庁舎整備を進める。令和5年度は、高遠町総合支所の設計を進めるとともに、長谷総合支所の建設に着手する。

【総務課:P10, 251 事業】

【関連事業】

- ・高遠町総合支所旧庁舎を解体し、駐車場を整備する。（136,324 千円）

【総務課:P10, 251 事業】

☆マイナンバーカードの運用 4,158 千円

国支援を受けて関係機器を整備し、マイナンバーカードを使ったワンストップサービスを実施する。また、マイナンバーコールセンターを設置して、市民対応の強化を行う。

【市民課:P19, 501 事業】

☆第2次伊那市総合計画後期基本計画の策定 2,173 千円

計画的に行政を運営するため、令和6年度を始期とする総合計画後期基本計画を策定する。

【企画政策課:P11, 211 事業】

☆インボイス制度への対応 関係各課にて対応

令和5年10月から始まる「インボイス制度」に対応する準備を進める。

【会計課:P10, 114 事業、関係各課】

2 自然と調和した環境にやさしいまちづくり

豊かな自然との共生

○松くい虫対策 43,104 千円

松くい虫による被害の拡大防止を図るため、松枯損木の破砕処理及び伐倒くん蒸処理を行う。

【耕地林務課:P56, 2306 事業】

◎森林の里親制度による森林整備事業の推進（再掲） 20,000 千円

企業版ふるさと納税等の活用により、森林整備を推進することで、CO₂の削減を図る。

【耕地林務課:P57, 2311 事業】

◎森林所有者の意向調査の推進 3,000 千円

林業の振興を図るため、森林環境譲与税を活用して、国の森林経営管理制度に基づいた森林所有者意向調査を実施する。

【耕地林務課:P56, 2308 事業】

環境にやさしい循環型社会の実現

◎伊那から減らそうCO₂!!促進事業(地域脱炭素移行・再エネ推進交付金事業)(再掲) 214,950 千円

CO₂の排出削減を図るため、屋根置き太陽光発電設備の設置やペレットストーブ等の導入を支援する。

【生活環境課:P42, 1710 事業】

◎公共施設（保育園、学校等）にペレットストーブ・ボイラを設置 65,672 千円

保育園（美篤西部、竜北）、学校（西箕輪小、西箕輪中）にペレットストーブを設置するとともに、給食施設（春富中）にペレットボイラを設置する。

【子育て支援課:P35, 1332 事業、
学校教育課:P77, 5102 事業、P80, 5202 事業、P91, 5572 事業】

◎公用車、ぐるっとタクシーに電気自動車（EV車）を配備 22,804 千円

公用車に環境にやさしいEV車を配備するとともに、災害時にEV車からの電気供給を想定した外部給電器を購入する。また、ぐるっとタクシーにEV車を2台追加配備し、EV車4台体制とする。

【総務課:P10, 261 事業、企画政策課:P13, 216 事業】

☆商工業者向けSDGs推進プロジェクト（再掲） 3,900 千円

信金中央金庫様の寄附金（SCB ふるさと応援団採択事業）を活用し、事業者の脱炭素経営に向けた取組やDX化等を支援する。

【商工振興課:P61, 2414 事業】

3 子育てを支え、だれもが健康で安心して暮らせるまちづくり

安心して子育てができるきめ細かな支援

◎私立保育施設の充実 478,317 千円

令和4年度に整備された、地方裁量型認定こども園「はらぺこ」（定員23人）、及び家庭的保育所「はらぺこもりのぺこちゃん」（定員4人）が加わった私立保育園及び認定こども園を支援することで、子育て支援の充実を図る。

【子育て支援課:P35, 1311 事業】

◎子ども（高校生等まで）の医療費窓口無償化（再掲） 441,202 千円

子ども（高校生等まで）の福祉医療給付事業による窓口での自己負担金の無償化を通年で実施することで、子育て支援の充実を図る。

【健康推進課:P31, 1201 事業～1211 事業】

◎既存の子育て支援施設、保育園の大規模改修 94,050 千円

利用者の利便性向上、施設の長寿命化を図るため、富県子育て支援センター及び竜北保育園の大規模改修を実施する。

【子育て支援課:P34, 1373 事業、P35, 1332 事業】

☆保育園副食費の完全無償化（公立園及び私立園）（再掲） 62,703 千円

伊那市が進める子育て支援施策として副食費の一部補助を実施してきたが、副食費を全額市が負担して完全無償化を実現し、子育て支援の充実を図る。

【子育て支援課:P35, 1311 事業、1341 事業】

○出産・子育て応援給付金事業（再掲） 54,393 千円

すべての妊婦・子育て家庭がより安心して出産・子育てができるよう、国が創設した出産・子育て応援交付金を活用し、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目のない伴走型相談支援に併せ、妊娠・出産時における経済的支援を目的とした給付金を支給する。

【健康推進課:P40, 1664 事業】

◎出産祝金支給事業（再掲） 19,040 千円

現在、市内の一部地域で第1子から支給している出産祝金を、市内全ての地域で第1子から支給する。

【子育て支援課:P32, 1317 事業】

◎出産育児一時金の増額（再掲） 15,000 千円

国民健康保険の被保険者の出産に対して、産科医療補償制度加入の場合 50 万円、その他の場合は、48 万 8 千円を支給する。

【健康推進課:P98, 8175 事業（国民健康保険特別会計）】

☆結婚新生活応援事業（再掲） 13,500 千円

新婚に伴う新生活スタートに対し、夫婦ともに 39 歳以下の世帯を対象に、住宅賃借料や引越費用などを支援する。

【地域創造課:P15, 238 事業】

☆保育園リズム室冷房設備設置工事 10,000 千円

冷房設備が未設置のリズム室に、株式会社ヤマウラ様からの寄附金を活用して、順次冷房設備の設置を行う。

【子育て支援課:P35, 1332 事業】

☆使用済み紙おむつの保育施設での処分（再掲） 9,615 千円

使用済み紙おむつの処分については、保護者支援等を目的に、公立園において令和 4 年 11 月から運用を開始し、5 年度から通年での実施となる。また、新たに私立園における処分に対して支援を行う。

【子育て支援課:P35, 1311 事業、1341 事業】

○生活困窮者支援の継続（再掲） 7,660 千円

コロナ禍及び物価高騰に苦しむ生活困窮世帯等に対して、食料等を支援するとともに、企業や地域と連携して子ども食堂等を運営する。

【福祉相談課：P24, 1022 事業、子育て支援課：P32, 1306 事業、学校教育課：P76, 5012 事業】

◎保育園 ICT 化ネットワークの運用 5,267 千円

保育園 ICT 化ネットワークを活用し、保護者の利便性の向上を図るとともに、保育士業務の改善を図る。

【子育て支援課:P35, 1341 事業】

☆家庭的育児支援事業 1,350 千円

生後 3 か月から 2 歳児を家庭で育児する世帯を対象に、育児支援サービスの利用料を支援する。

【子育て支援課:P32, 1306 事業】

健やかで思いやりのある地域共生社会の実現

◎新産業技術を活用した地域課題の解決 109,971 千円

全国のトップランナーとして、新産業技術を活用し、保健福祉分野における地域課題の解決に取り組む。

- ・モバイルクリニック事業（25,000 千円）
- ・ロボット技術を活用したウェルビーイングサービス実証事業（45,000 千円）
- ・支え合い買物サービスの対象区域拡大（39,971 千円）（再掲）

【企画政策課：P12, 237 事業】

○新型コロナウイルスワクチンの接種体制の確保 83,278 千円

新型コロナウイルスの感染拡大防止及び重症化予防のため、国の動向を踏まえながら関係機関との調整も含めてワクチンの接種体制を確保する

【ワクチン接種対策室：P38, 1602 事業】

◎高齢者等暮らしいきいき応援券交付事業（再掲） 72,370 千円

これまで使途に応じて配布していた券を統合することにより、少ない種類の券でサービスを利用できることで利便性の向上を図る。

- ・統合する券：高齢者等いきいき健康券、福祉タクシー等助成券など 5 種類

【社会福祉課：P29, 1126 事業】

◎国民健康保険事業の安定的運営のための基金積立金（再掲） 48,173 千円

コロナ禍や物価高騰が市民生活を圧迫していることから、国保財政の安定的運営を図るため、一般会計から国民健康保険特別会計へ基金積立金を繰り出す。

【健康推進課：P45, 1751 事業】

◎障害者移動支援事業（再掲） 25,195 千円

屋外での移動が困難な障害者の外出支援を担う事業者に対して、支払い基準額を引き上げて事業者を支援するとともに、利用者の自己負担割合の引き下げを行う。

【社会福祉課：P27, 1168 事業】

☆市街地デジタルタクシーの本格運行（再掲） 23,530 千円

令和 4 年 8 月から試行運転を行っている「市街地デジタルタクシー」について、令和 5 年度から本格運行に移行し、市街地における移動困難者支援の充実を図る。

【企画政策課：P13, 216 事業】

◎健康診査の充実（再掲） 9,499 千円

後期高齢者が伊那健康センターで集団健診を受診できるようにするとともに、内視鏡を用いた胃がん検診の対象年齢を拡大する。

【健康推進課：P39, 1624 事業】

☆生活保護システムの改修 3,968 千円

医療費扶助のオンライン資格認証導入、及び生活保護システムの標準化に伴うシステム改修を行う。

【福祉相談課:P36, 1401 事業】

☆生活困窮者支援等のための地域づくり事業 2,119 千円

生活困窮者支援等のため、居場所と支援プラットフォームを構築する。

【福祉相談課:P23, 1023 事業】

4 地域の個性と魅力が輝くにぎわいと活力のあるまちづくり

活力に満ちた産業の振興

◎東原工業団地整備事業（再掲） 447,784 千円

市内への企業誘致を進めるため、東原工業団地の隣接地を工業団地として整備（B、D 区画）する。

・インフラ整備：66,900 千円 【産業立地推進課：P62, 2415 事業】

・用地購入、造成：380,884 千円

【産業立地推進課：P119, 8401 事業（公有財産管理活用事業特別会計）】

☆産学官連携拠点施設「inadani sees」を核とした農林業振興（再掲） 107,147 千円

令和4年度に整備した「inadani sees」を活用し、農林の地域資源活用イノベーション促進事業等を展開することで農林業の振興を図る。

【耕地林務課:P58, 2302 事業】

◎新産業技術を活用した地域課題の解決 30,700 千円

全国のトップランナーとして、新産業技術を活用した地域課題の解決に取り組む。

・無人VTO L機による物資輸送プラットフォームの構築（17,000 千円）

・ドローンによる橋梁点検実証事業（13,700 千円）

【企画政策課：P12, 237 事業】

◎フィンランド北カルヤラ県との交流 5,267 千円

伊那市の林業等の振興を図るため、覚書を締結しているフィンランド北カルヤラ県と相互に訪問交流し、林業やバイオエコノミーの分野での協力関係を強化する。

【耕地林務課:P55, 2301 事業】

☆信州そば No. 1 プロジェクトコミュニケーションデザイナー事業 4,800 千円

地域おこし協力隊を配置し、そばに関わる事業者や団体と連携しながら、そばを通じた地域産業の活性化を図る。

【観光課：P63, 2443 事業】

☆ばら制定都市会議 in 伊那の開催 3,600 千円

実行委員会組織により、「ばら制定都市会議 in 伊那」を開催する。

【観光課：P63, 2431 事業】

☆有機農業の推進（有機農業推進対策補助金）（再掲） 2,000 千円

土壌診断、堆肥・緑肥の購入費用等の一部を補助することにより、化学肥料の使用量を低減させ、費用の軽減や、有機農業への取組拡大を図る。

【農政課：P51, 2141 事業】

☆伊那在来そば増殖・栽培研究委託（再掲） 1,500 千円

国の研究機関に保存されていた伊那在来そばの種子を信州大学農学部と連携して増殖するとともに、伊那固有のそば栽培を行い、伊那市産そばの振興を図る。

【農政課：P51, 2146 事業】

生活の基盤となるしごとの創出

○しごと 2. 0（働き方ダイバーシティ）創出事業 42,000 千円

国のデジタル田園都市国家構想交付金事業を活用し、ワーケーションの推進、モバイルオフィスの運用、半農テレワーカーの創造推進事業等を推進する。

【地域創造課：P14, 235 事業、農政課：P52, 2197 事業】

○商工関連施設の運営 23,997 千円

商工関連施設（「a l l a」、「ママ a n d」、サテライトオフィス）の運営を通じて、市内での起業、女性の雇用促進、及び若者の地元定着を図る。

【商工振興課：P62, 2417 事業】

☆IT事業者誘致支援事業 包括公募型補助金（15,300 千円）の内数

産業のデジタル化に対応するため、「IT事業者誘致支援事業補助金」を創設し、IT関連事業者の市内誘導を促進することで、IT人材の確保及び育成を図る。

【商工振興課：P60, 2401 事業】

おもてなしの心による賑わいの創出と魅力発信

☆戸台口観光拠点施設整備、山岳観光の充実（再掲） 204,759 千円

国のデジタル田園都市国家構想交付金事業を活用し、仙流荘周辺エリアを戸台口観光拠点施設として整備（令和4年度3月補正予算、担当課：観光課）するとともに、馬の背ヒュッテ等の山小屋の改修等を実施して山岳観光の振興を図る。

- ・仙流荘前駐車場等整備事業：92,400 千円【耕地林務課：P59, 2324 事業】
- ・市道黒河内線道路改良工事：85,000 千円【建設課：P68, 3224 事業】
- ・南アルプス林道バス事務所移転事業：2,000 千円

【長谷農林建設課：P141, その他修繕費（自動車運送事業会計）】

- ・南アルプス山小屋（馬の背ヒュッテ、塩見小屋）改修工事：25,359 千円

【観光課：P65, 2441 事業】

◎高遠城址公園さくら祭りの充実 事業全体（91,954 千円）の内数

コロナ禍の影響により規模を縮小してきた公園内のライトアップを通常規模で再開するとともに、夜桜循環バスを運行し、高遠城址公園のさくら祭りの充実を図る。

【観光課：P65, 2437 事業】

☆観光型M a a S 推進事業 43,267 千円

地域活性化起業人や集落支援員を配置し、観光型M a a S の推進を図る。

【地域創造課：P14, 235 事業】

☆南アルプス林道バスに中型バス車両の導入 24,795 千円

40 人乗りの中型バスを導入して、混雑時の利用者ニーズに応えとともに、効率的運行を図る。

【長谷農林建設課：P144, 車両運搬具（自動車運送事業会計）】

☆地域ブランド推進事業 13,237 千円

地域活性化起業人や集落支援員を配置し、地域ブランディングの推進を図る。

【地域創造課：P14, 235 事業】

☆千代田湖キャンプ場駐車場拡張工事 9,822 千円

千代田湖キャンプ場の利便性の向上等を図るため、企業版ふるさと納税等を活用して、千代田湖キャンプ場の駐車場の拡張等を実施する。

【観光課：P63, 2432 事業】

交流と連携による地域の活性化

☆いな住まいる補助金の創設（再掲） 195,000 千円

若年世代の移住定住を促進するため、市内での住宅建築等に対して、最大 150 万円を補助する。

また、市内で宅地を分譲している事業者に対して、分譲する区画に応じて補助する。

【地域創造課：P14, 235 事業】

☆市主体の住宅用地開発・供給開始（再掲） 67,873 千円

土地利用の規制等により宅地開発が困難な地域等において、市が事業主体になって宅地開発を進めることで、住宅用地の供給を令和 5 年度から開始する。

【管理課：P119, 8405 事業（公有財産管理活用事業特別会計）】

◎移住・定住に関する相談や支援の充実（再掲） 54,600 千円

対面による移住、定住相談はもとより、メタバースなどの技術を活用しながら、移住、定住に関する相談・支援の充実を図り、人口の社会増を図る。

【地域創造課：P14, 235 事業】

◎地方創生アルカディア事業の運用 7,503 千円

集落支援員を配置して、シェアリングエコノミーサービス（こころむすび）の運用や発信情報の充実などを図る。

【地域創造課：P14, 235 事業】

5 歴史と文化を未来へつなぐ、心豊かな人を育むまちづくり

地域への愛着と誇りを育む教育

◎学校施設の営繕 100,624 千円

学校施設の老朽化に伴い発生している不具合箇所の営繕を行う。

【学校教育課：P77, 5102 事業、P80, 5202 事業】

☆子ども相談室設置による体制強化及び支援等の充実（再掲） 34,996 千円

令和5年4月から、教育委員会内に「子ども相談室」を設置し、相談支援体制の強化及び支援等の充実を図る。

【学校教育課：P76, 5226 事業】

◎不登校児童生徒への支援（再掲） 10,336 千円

令和4年度に整備した伊宝館などの中間教室を運営するとともに、学級内の課題等を把握するため、Q-U（楽しい学校生活を送るためのアンケート）検査の対象を小学校低学年まで拡大する。

【学校教育課：P80, 5204 事業、P77, 5103 事業】

◎手良給食施設の整備 4,991 千円

老朽化している手良小学校の給食室を、手良保育園との共同調理場として整備するための実施設計に着手する。

【学校教育課：P91, 5572 事業】

◎総合学力調査の対象拡大 2,191 千円

学習の理解度を把握し、授業内容等に生かすため、総合学力調査の対象学年及び科目を拡大する。

【学校教育課：P79, 5125 事業、P82, 5225 事業】

◎ネットトラブル相談事業 1,560 千円

低年齢化が進むネットトラブルに対して、児童生徒への正しい知識の周知を図るために講演会を開催するとともに、相談に応じる体制を構築する。

【学校教育課：P77, 5101 事業、P79, 5201 事業】

生涯にわたる学びの支援とスポーツの振興

◎サンビレッジテニスコートの改修 18,733 千円

コートの傷みが激しい、サンビレッジテニスコート（A・Bコート）の人工芝の張替えを実施する。

【スポーツ課：P90, 5532 事業】

○伊那市誌編さん事業（再掲） 16,808 千円

伊那市の歴史的変遷を顧み、市民の郷土への関心等を高める「伊那市誌」の編さんを行う。

【市誌編さん室：P86, 5406 事業】

◎集会施設整備事業補助 10,000 千円

地区の集会施設の改修等に対する補助の補助率を引き上げるとともに、補助対象を拡大し、集会施設の維持管理を支援する。

【生涯学習課：P83, 5401 事業】

◎古文書資料のデジタル化及び活用 9,944 千円

企業版ふるさと納税等を活用し、古文書のデジタル化及び古文書を活用した事業を推進する。

【生涯学習課：P85, 5483 事業】

◎国民スポーツ大会競技会場の改修 8,051 千円

令和 10 年（2028 年）の国民スポーツ大会のソフトボール競技会場となる美すずスポーツ公園運動場の改修に向けて、県の支援を得ながら実施設計に着手する。

【スポーツ課：P90, 5533 事業】

◎総合型地域スポーツクラブ教室開催 6,760 千円

企画立案等を担うマネージャーや講師の報償を増額するとともに、教室を通年開催する。

【スポーツ課：P89, 5507 事業】

◎国史跡「高遠城跡」保存事業 3,000 千円

高遠城跡の適切な保存管理を行うため、史跡内の民有地を購入して公有地化を図る。

【生涯学習課：P86, 5474 事業】

◎学童クラブへのエアコン設置工事 1,929 千円

エアコンが不足する学童クラブに、株式会社ヤマウラ様からの寄附金を活用して、エアコンを設置する。（伊那東小、伊那西小、西春近北小、西春近南小の学童クラブ）

【生涯学習課：P85, 5456 事業】

◎伊那市ゆかりの画家の作品購入 1,570 千円

伊那市ゆかりの画家（中村不折、池上秀敏）の作品を購入し、作品の散逸を防ぐとともに、美術館で展示等を行う。

【生涯学習課：P87, 5382 事業】

6 生活基盤の充実した安全で快適に暮らせるまちづくり

快適な暮らしを創る都市環境の形成

◎下水道使用料の据え置きに伴う出資金（再掲） 650,000 千円

コロナ禍や物価高騰が市民生活を圧迫していることから、一般会計から下水道事業会計へ出資金を繰り出し、下水道使用料を据え置く。

【水道業務課：P71, 3351 事業】

☆若者・子育て向け住宅の整備推進（再掲） 243,000 千円

若宮団地内での「若者・子育て向け住宅」の整備を進め、若者等の居住に供する。

【管理課：P73, 3411 事業】

◎伊那バイパス、伊駒アルプスロード、環状北線等の整備促進（再掲） 120,549 千円

市内で整備が進む幹線道路について、整備促進を支援するとともに、関連事業等を実施する。

【建設課：P68, 3226 事業、伊駒アルプスロード推進課：P69, 3279 事業】

☆処理場の効率化・長寿命化工事 119,900 千円

ストックマネジメント計画に基づき、特定環境保全公共下水道の小出島及び殿島処理場の除塵機の更新を行い、処理場の効率的な運用と長寿命化を図る。

【水道整備課：P139, 処理場施設整備費（特環）（下水道事業会計）】

☆都市公園再整備事業 52,955 千円

伊那公園のトイレを移転改築するとともに、遊具の改修工事を実施する。また、鳩吹公園の再整備に向けた測量を実施する。

【都市整備課：P71, 3331 事業】

☆伊那市駅前トイレの改築工事 49,980 千円

公衆衛生の確保を図るとともに、老朽化した伊那市駅前トイレを改築することで、観光客をはじめとする来訪者のイメージ向上を図る。

【生活環境課：P42, 1705 事業】

☆次期ストックマネジメント計画の策定 16,869 千円

今後の下水道施設の整備に関する次期「ストックマネジメント計画」を策定するため、詳細調査を実施する。

【水道整備課：P135, 総係費（下水道事業会計）】

☆大萱高区配水池整備事業 8,760 千円

第8次整備事業により、持続可能な水運用を図るため、経年化した大萱高区配水池を更新するための基本設計を行う。

【水道整備課：P131, 構築物（水道事業会計）】

☆農業集落排水処理場の統合 7,777 千円

効率的な排水処理を行うため、農業集落排水美篤東部処理区の関連特定環境保全公共下水道美篤処理区への統合に必要な管路の詳細設計を行う。

【水道整備課：P138, 管渠施設整備費（特環）（下水道事業会計）】

☆地域公共交通計画の策定 7,000 千円

地域の実情を踏まえ、持続可能な公共交通を構築するため、国の支援を受けながら、「地域公共交通計画」を策定する。

【企画政策課：P13, 216 事業】

◎経塚水系拡充工事 4,500 千円

水道水を安定的に配水するため、経塚水系の拡充工事を実施し、荒井西町配水池を経由しない水系を確保する。

【水道整備課：P130, 構築物（水道事業会計）】

◎再開発ビル駐車場のスリップ防止工事 3,960 千円

再開発ビル駐車場の路面の雨水等吹込みによる凍結時の事故防止のため、必要な個所にスリップ防止工事を実施する。

【都市整備課：P118（市営駐車場事業特別会計）】

☆伊那市まちづくり推進事業（再掲） 1,251 千円

高校再編やまちなか活性化など、情勢の変化や課題等を踏まえながら、伊那市の特性を生かしたまちづくりを推進するため、基礎調査等を実施する。

【都市整備課：P70, 3304 事業】

地域の安全・安心の確保

◎防災行政無線（同報系）親局等更新工事（再掲） 168,900 千円

令和4年度からの継続事業として、市民に情報を伝える重要な設備である防災行政無線（同報系）の親局等を更新する。

【危機管理課：P75, 3752 事業】

◎交通安全工事（通学路緊急対策事業）の推進（再掲） 108,800 千円

通学路緊急対策事業をはじめとする交通安全工事について、国の補助金を活用して事業を推進する。

【建設課：P69, 3271 事業】

◎伊那市気象観測システム・山岳気象システムの維持管理 3,275 千円

令和4年度に設置した山岳気象システムを含め、防災や災害時に使用する気象データ等を得るため、市内19か所の雨量計等の維持管理を行う。

【危機管理課:P8,134 事業】

◎新基準活動服への切り替え 2,376 千円

国の消防団救助能力向上資機材緊急整備事業を活用し、消防団員の活動服を高視認性の新基準活動服に計画的に切り替える。

【危機管理課:P74,3711 事業】

3 新型コロナウイルス感染症対策事業

※電力・ガス・食料品等価格高騰支援事業を含みますが、対象となる事業の範囲が広がるため、新型コロナウイルス感染症対策として計上した事業のみを掲載します。

R5年度当初(第34弾、R5第1弾)+R4年度3月補正(第33弾、R4第8弾)

ウィズコロナの段階になりつつありますが、必要な支援を行うとともに、ワクチン接種や感染症対策に取り組めます。

予算規模(R5年度当初+R4年度3月補正)

128,729千円

令和5年度当初予算(案)に計上する事業(コロナ対策第34弾、R5第1弾)

(単位:千円)

No.	事業名	事業費	財源			主管課
			国県支出金	その他	一般財源	
1	新型コロナウイルスワクチン接種事業	83,278	83,278			ワクチン接種対策室
2	生活困窮者への食糧支援	1,660			1,660	福祉相談課 学校教育課
3	農業収入保険の保険料補助	4,841			4,841	農政課
4	学校給食食材費補助事業	16,000		16,000		学校教育課
合計		105,779	83,278	16,000	6,501	

令和4年度第7回補正予算(3月補正)案に計上する事業(コロナ対策第33弾、R4第8弾)

(単位:千円)

No.	事業名	事業費	財源			主管課
			国県支出金	その他	一般財源	
5	小中学校における感染症対策	22,950	11,475		11,475	学校教育課
合計		22,950	11,475	0	11,475	

※上記のNo.は、次ページ以降のNo.に対応しています。

令和5年度当初予算			No.	1	
(国)新型コロナウイルスワクチン接種の円滑な実施に取り組みます					
(事業概要)					
新型コロナウイルスの感染拡大防止及び重症化予防のため、国の動向を踏まえながら関係機関との調整も含めてワクチンの接種体制を確保するとともに、円滑な実施に取り組みます。					
歳出予算額	83,278 千円	区分	国10/10	主管	ワクチン接種 対策室

令和5年度当初予算			No.		2
生活困窮世帯に対して食料支援等を行います					
(事業概要)					
コロナ禍や物価高騰等の影響を受けている生活困窮者に対して、福祉部門と教育部門が連携して食料等を支援します。					
事業概要 生活状況が厳しい世帯へ保存食などの食料等を配布します。					
歳出予算額	1,660 千円	区分	市単独事業	主管	福祉相談課 学校教育課

令和5年度当初予算		No.		3	
農業収入保険の保険料を補助します					
(事業概要)					
自然災害による収量減少や、コロナ禍で農業販売額が激減する農業者の経営維持を支援するため、収入の減少を補てんする「農業収入保険」の保険料を補助します。					
補助対象		市内に住所を有する農業収入保険に加入する農家			
補助概要		新規加入者:補助率50%、15件を想定 継続加入者:補助率30%、82件を想定			
歳出予算額	4,841 千円	区分	市単独事業	主管	農政課

令和5年度当初予算		No.		4	
物価高騰の影響を受ける学校給食を維持するため支援します					
(事業概要)					
物価高騰の社会情勢を踏まえ、学校給食の質と量を維持するため、学校給食会計に対して、食材、原材料の値上がり分を補助します。					
補助概要 小中学校の学校給食会計に対する補助					
歳出予算額	16,000 千円	区分	市単独事業	主管	学校教育課

令和4年度補正予算		No.		5	
小中学校で感染症対策用の消耗品・備品を購入します					
(事業概要)					
国の補助金を活用し、小中学校に、新型コロナウイルス感染症対策に資する消耗品や備品を購入します。					
各学校、児童生徒の数に応じて900千円～1800千円					
消耗品: 手指消毒液、消毒用手袋、ハンドソープ、アルコール除菌スプレー など					
備 品: CO2濃度測定器、サーキュレーター、フィルター付空気清浄機 など					
歳出予算額		22,950 千円		区分	
		国1/2		主管	
				学校教育課	